

伊方町学校再編計画（第二次） 三机小学校等保護者説明会

○日時：令和7年3月19日（水）19：00～20：00

○場所：三机小学校ランチルーム

○対象：三机小学校保護者、三机保育所保護者（参加者13名）

○主催者側出席者：教育長、教育委員、事務局

○次第

- 1 開会
- 2 教育長あいさつ
- 3 伊方町学校再編計画（第二次）説明
- 4 質疑応答、意見交換
- 5 閉会

○説明内容

事務局より、伊方町学校再編計画（第二次）の概要説明を行った後、今回の説明会の主旨は、計画に沿って再編準備委員会を立ち上げる事についての理解を得るためのものである事を説明し、質疑応答、意見聴取を行った。

○質疑、意見

（参加者）同意について一人でも反対があった場合はどうするのか。

（町）反対意見が出れば理解を得られるまで説明や協議をする等の努力をします。

（参加者）反対の意見が多かったらどうなるのか。

（町）策定された計画に理解を得られるように努力していきますが、その分、時間を要する事となります。

（参加者）今回、統合しても小学校はいつまでもつか分からない。その後、町内の小学校を一つにする予定はあるのか。

（町）伊方町の地形的に、通学距離を考えると小学校を一つにするのは難しいと考えます。今回の再編後は可能な限り学校が存続するよう様々な方法を考えていきます。

（参加者）例えば塩成地区だけ伊方小にする事は出来ないのか。

（町）再編検討委員会でその議論はありましたが、結論として学校単位での統合がよいと判断されました。

（参加者）学校跡地を検討する会議等はあるのか。

（町）町には跡地検討委員会という組織がありますので、今回の再編を機に会議を開いて検討していきます。

（参加者）無条件で統合に賛成はできないが、仕方がない事と思っている。

（参加者）スクールバスは今より出発が早くなるのか。

（町）それほど早くならないと思われます。統合が決まれば児童の負担が大きくなりませんよう適切なルートを組むことになります。難しければ学校の始業時間を遅らせるという選択肢もあります。

（参加者）学校で子どもの体調が悪くなったら、仕事を休んで三崎まで迎えに行かなければならなくなる。

（町）それはどこの学校に通っていても同様となります。ただ、校区が広くなれば、そのような

事態に対応する仕組みや手当ができる可能性はあります。

(参加者) P T A活動は、三崎まで行って奉仕活動を行う事になるのか。

(町) P T Aについては、統合が決定して合同準備委員会が立ち上がれば、規約や活動のすり合わせを行う事になります。

(参加者) 自分の子どもは2年生から三崎に行くことになるが、環境が大きく変わる事に不安がある。

(町) 統合の前から、三崎小での合同授業やその他色々な交流事業を行い、児童の不安解消につなげます。

(参加者) 保護者の不安は人それぞれ色々あると思うので、スクールバスの体験乗車なども考えてほしい。

(町) 学校参観やバス体験の機会を検討します。

(参加者) 再編によってこんなメリットがあるという点をもっと積極的に説明するべき。

(町) 再編によるメリットは、児童の社会性向上や学校の活性化、施設の改善等、多くあります。今後は、その点もアピールしていきます。

(参加者) 近隣の市でサッカーをしている子は、伊方小の方が都合がよいのでは。

(町) 逆に三崎のスポーツ少年団に入っている子は三崎の方が都合よい等、人によってニーズは違うと思われます。また、今後、総合クラブ等の設置についても検討していきます。

(町) 他にご意見が無いようでしたら、後日、合同準備委員会の設置について、小学校、保育所の保護者の皆様からご意見をまとめていただき、提出をお願いいたします。

本日はありがとうございました。